

受付	代表質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜代表＞発言通告書

令和5年2月13日

長久手市議会議長 殿

会派名 芯政クラブ
長久手市議会議員 岡崎つよし

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>吉田市長3期12年の総括について</p> <p>(1) 現任期最後となる令和5年度だが、市政運営をリードしていく上で、市長が特に重視している点は何か。</p> <p>(2) 少子高齢化、人口減少社会への取り組みはどうか。(右肩下がり社会への対応)</p> <p>(3) 市民主体のまちづくりと、行政による地域支援のあり方への考え方を伺う。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症に対する市の体制は今後どうするのか。</p> <p>(5) 高齢者実態把握調査や避難行動要支援者登録に代わるものとして「みまもり台帳」を作成することになった。従来から何が変わったのか。今後の展開を伺う。</p>	
2	<p>令和5年度施政方針について</p> <p>(1) 行政の施策・事業の継続性の確保にどう取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 「民有地で市民が自ら行う緑地の維持管理を支援するため、剪定した枝を粉砕する機器の貸出し事業を実施する」とあるが、事業展開として、今後剪定枝の資源化を考えているのか。</p> <p>(3) 多文化共生・グローバル社会に向けて、在住外国人と</p>	

	<p>地域住民とが文化の違いを認め合い相互理解を進め、共に暮らすためには多くの課題がある。今後どのように進めるのか。</p> <p>(4) 2050年カーボンニュートラルを目指す取り組みはどのようなか。</p> <p>ア カーボンニュートラルの実現には市民の理解と協力が必要であるが、今までどのように市民に広げたのか。また、成果はどのようなか。</p> <p>イ 環境省ホームページ令和3年10月時点の地方公共団体実行脱炭素取組状況マップを確認したところ、長久手市地球温暖化対策実行計画の区域施策編には基準年度(2005年)から目標年度(2021年)の本市目標削減率がマイナス36%と公表されている。目標削減率はどのように設定しているか。</p>	
3	<p>学校教育について</p> <p>(1) コロナ禍で懸念される子どもへの影響と今後すべきことは何か。</p> <p>(2) 2017年2月より不登校の児童、生徒たちを支援する法案「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」が施行された。すべての子どもに対する教育機会の確保をどのように行っているか。</p> <p>ア 不登校児童生徒の状況と相談への支援はどのようなか。</p> <p>イ 教育機会の確保の状況と今後の方向性はどのようなか。</p> <p>(3) 2022年4月から、小学校の仕組みが大きく転換し高学年に教科担任制が取り入れられた。学級担任との指導連携など今後の方向性はどのようなか。</p> <p>(4) 地域学校協働活動事業の状況はどのようなか。また、長久手小学校区以外にも拡大するのか。</p>	